



JTSU-E 申 28号

物価高に負けない輸送サービス労組にふさわしい

2025 春闘  
JTSU

「2025 年度 賃金のベースアップ」の実施と、

真の笑顔と活気あふれる職場を創造する申し入れ

## 全組合員で2025 JTSU春闘要求の「詳細」と「根拠」を深めよう！

### 1項 ベースアップ

全組合員の基本給  
一律 15,500 円  
※ 定期昇給を含まない

- 平均基本給に対し 5%増額。
- 物価上昇率は 2020 年比 11.2%に対し、平均基本給の上昇は 2020~2024 年で 5.56%に留まる。物価上昇に負けないベースアップが必要だ！

物価上昇 > 賃上げ

エルダー基本賃金  
一律 15,500 円

- エルダー社員の賃金・労働条件を踏まえた要求。

### 2項 定期昇給の実施

定期昇給 昇給係数『4』完全実施

満 55 歳以上の社員に定期昇給の実施

初任給特別措置の実施により生じた賃金カーブの歪みの是正と子育て支援に対する要求

- 初任給特別措置（基準外賃金）が実施されたことにより、一部の世代において、平均賃金が下の世代と同水準または逆転しており、鉄道を守るための大前提である年功賃金の歪みを是正する必要がある。また子育て支援の位置づけも含めて、以下の金額を毎年実施する定期昇給に加算することを要求。

入社 6 年目~10 年目	2,000 円	6 年目社員以降は定期昇給（昇給係数 2）がカットされた世代。
11 年目~20 年目	3,000 円	ベアゼロを経験した中間層や氷河期世代を意識。
21 年目以降	2,000 円	

上記の他、21 春闘でカットされた定期昇給 昇給係数「2」（平均 2,000~3,000 円）を補完していく。

※ 年間で最大、約 24,000~36,000 円の賃上げとなり、生涯賃金への影響を低減していく。

### 3項 初任給特別措置

- 本来は「基本給」を上げるべきだが、採用競争力の強化と収集な人材の確保のために「初任給特別措置」の必要性は認めつつ、組合案として改正したものを提出。

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	総額
会社案	20,000	18,000	16,000	14,000	12,000	10,000	8,000	6,000	4,000	2,000	132万
組合要求	30,000	26,000	22,000	18,000	14,000	10,000	5,000	-	-	-	150万

賃金カーブ（年功賃金）の歪みが大きくなることから、実施年数を組合案では 7 年間までとした。

### 4項 組合員の生活設計と こころの豊かさの実現

- グループ会社一人あたりの労務単価が上がっている。
- エルダー先の労働環境が劣悪であり改善が必要。

### 5項 2024 年度 年度末手当

- 全組合員 一律 20 万円  
(エルダー社員含む)
- 0.5~0.6 カ月分に相当。
  - 第 3 四半期決算を踏まえた金額。
  - 支払い指定日は 4 月 30 日。

回答期限は 3 月 12 日！

「2025 JTSU 春闘」勝利に向けて要求を堂々と掲げ、運動を推し進めよう！